

# 令和元年大船渡市教育委員会第10回定例会会議録

## 1. 日 時

令和元年10月23日（水） 午後3時00分から午後4時00分まで

## 2. 場 所

大船渡市役所 教育委員会会議室

## 3. 出席委員の氏名

教 育 長	小 松 伸 也
教育長職務代理者	柏 崎 正 明
委 員	熊 谷 テイ子
委 員	村 谷 志 保
委 員	鈴 木 晴 紀

## 4. 説明等のため出席した職員

教 育 次 長	金 野 高 之
生涯学習課長	熊 谷 善 男
学校教育課長	市 村 康 之
生涯学習課長補佐	新 沼 裕 一

## 5. 議 事

議案第1号 大船渡市立公民館運営審議会委員の解嘱に係る臨時専決処理に関し承認を  
求めることについて

## 6. 報告事項

(教育長)

- ① 大船渡市教育委員会教育長職務代理者の指名について
- ② 大船渡市教育委員会委員の議席の指定について

(教育次長)

- ① 学校統合推進協議会の進捗状況について

(生涯学習課長)

- ① 令和元年度青少年体験学習事業（英語スクール）「リアスでえいご」の実施状況について
- ② 復興ありがとうホストタウンに係るパネルディスカッション参加について
- ③ 3×3 OFUNATO CUP の開催結果について

(学校教育課長)

- ① 第5回市内小・中学校長会議の開催結果について
- ② 大船渡市立小中学校教職員多忙化解消対策会議の開催状況について

## 7. 会議の概要

(教育長)

- ・令和元年大船渡市教育委員会第10回定例会の開会を宣言する。
- ・令和元年第9回定例会の会議録について、質問、意見を求めた結果、委員の承認を得る。
- ・諸報告事項について、事務局等の説明を求める。

(教育長)

- ・口頭により報告する。

(教育次長)

- ・別紙資料等により報告する。

(生涯学習課長)

- ・別添資料等により報告する。

(学校教育課長)

- ・別添資料等により報告する。

(教育長)

- ・追加報告を求める。
- ・追加報告がないことを確認後、報告事項についての質問、意見を求める。

(教育委員)

- ・市内小・中学校長会議について、メンタルヘルス相談事業の「震災を経験していない職員の心の引っかかり」とは、具体的に教えてほしい。

(学校教育課長)

- ・被災していない教員が、復興や震災に係る指導及びケアをするにあたり、経験していないため指導に自信が持てない。また、自分が被災していないこと自体に罪悪感を持つことがある。業務に支障は出ていないが、そういった事例が報告されている。

(教育委員)

- ・経験者による助言や指導などがあれば救われるのではないか。
- ・津波伝承館を活用するのもいいと思う。

(学校教育課長)

- ・学校内で、震災について経験した職員の助言指導により事実を継承しつつ、罪悪感を抱く教職員へのケアをお願いしている。

(教育長)

- ・いずれは、震災を経験していない教員だけになる時が来る。3.11の状況について事実を正確に把握し、真実のみを伝えていくことを校長会議でお願いしている。

(教育長職務代理者)

- ・震災から9年が経とうとしている。内陸から来た先生方と震災を経験した方々と話し合う機会があれば、より防災教育に生かされていくのではないか。

(教育委員)

- ・ある被災校では、当時の職員が残っていないため、避難訓練では外部の方をお願いし、体験談を聞かせているようだ。

(教育委員)

- ・キャリアパスポートは、担当教員の捉え方で各学校により取組み方が大きく変わってくる。しっかりとした取組みをしていく必要がある。

(教育委員)

- ・ソフトバンク Pal step (パルステップ) の実施校はどこか。

(学校教育課長)

- ・大船渡北小学校、赤崎中学校、大船渡中学校、吉浜中学校である。

(教育委員)

- ・教職員多忙化解消対策について、教職員の健康確保等にある「市労働安全衛生委員会」には教職員も含まれているのか。

(学校教育課長)

- ・現在、各学校内で実施している。さらに、市の小中学校全体での実施を検討していく。

(教育長)

- ・ここで検討するのは、学校教育に関わる部分についてである。
- ・Pal step は、不登校児に対する支援対策。インターネット経由で修学指導を行うことで、学校に行かなくても自宅で勉強できる。

(学校教育課長)

- ・ご指摘の通り、キャリアパスポートは何のためにという目的意識がなければ、記入して終わるだけになってしまう。市全体としてどういったものにするか。また、各学校でアレンジを加えていく必要があるか、これから内容を検討していきたい。

(教育長職務代理人)

- ・部活指導が時間外の大部分を占める。部活指導員を第一中学校と大船渡中学校だけでなく、できれば他の学校にも配置して、教職員の多忙化解消に努めてほしい。

(学校教育課長)

- ・1校あたり2名が基本的な考え方であるが、柔軟に配置できる。統合の状況、学校の希望を考慮し、配置していきたい。

(教育長職務代理人)

- ・大船渡小学校と大船渡北小学校の統合の進捗状況はどうなっているか。大船渡中学校と末崎中学校の統合が見えてからの動きとなるのか。

(教育次長)

- ・今年度、特に動きはない。中学校の統合を優先して行っている。

(教育長)

- ・その他、質問、意見がないことを確認後、諸報告を終了する。

(教育長)

- ・開議を宣言する。
- ・日程第1、会期の決定について、会期を1日とする。
- ・日程第2、議案第1号について、関係者である鈴木委員の退室を求める。

(退室後)

- ・日程第2、議案第1号について、説明を求める。

(生涯学習課長)

- ・日程第2、議案第1号 大船渡市立公民館運営審議会委員の解嘱に係る臨時専決処理に関し承認を求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・議案第1号について、質問、意見を求める。

(教育長)

- ・ 質問、意見がないことを確認後、議案第1号について諮る。
- ・ 全員異議がなく、議案第1号を原案どおり可決する。
- ・ 鈴木委員の入室を求める。

(入室後)

(教育長)

- ・ その他、質問・意見、追加議案がないことを確認後、議案審議を終了する。
- ・ 令和元年大船渡市教育委員会第10回定例会の閉会を宣言する。

会議録作成者 教育長 小松伸也

会議録署名者 教育長

教育長職務代理者

委員

委員

委員